

5/21(水)にキックオフとして「みんなでプロジェクトチーム名を考える」ワークショップを実施しました。職員7名が参加し、チームのミッションについて意見交換をしながら一体感を醸成しました。

第1回ワークショップ「みんなでプロジェクトチーム名を考える」

開催概要

【日時】 5/21(水) 11:00-12:00

【場所】 北塩原村役場集会室5

【参加者】 現地7名 ※事務局2名を除く

開催目的

- ・活動の本格化に向けて、プロジェクトチームのミッションや取組の方針等について意見交換をしながら、チームの一体感を醸成するため。
- ・意見交換の内容を反映したプロジェクトのチーム名を検討することで、対外的なメッセージの発信や認知度・注目度向上に役立てるため。

当日の流れ

1. 導入 (15分)

アイスブレイク (「プロジェクトチーム参画への意気込み」など)
ワークショップの目的・目標の確認、進め方に関する説明

2. ブレインストーミング (30分)

チームの目的・価値観・ミッション等から連想されるキーワードの洗い出し
キーワードを踏まえたプロジェクトチーム名のアイデア出し

3. アイデアのブラッシュアップ (15分)

チーム名に込めた思いの共有、ブラッシュアップのためのディスカッション



ワークショップ当日の様子

■ チーム名の重要性

👥 一体感の醸成	📢 メッセージの発信	📈 認知度の向上
メンバーの帰属意識やモチベーション向上	チームのミッションをわかりやすく発信	インパクトあるチーム名で内外の認知度向上

■ チーム名を検討する際の観点

チームの目的	何のためのチームなのか？
チームの姿勢	どのような姿勢で取り組むのか？
チームのミッション	活動を通じてどのような成果を目指すのか？
地域性や文化	大切にしたい地域の独自性とは何か？

■ ブレインストーミングの結果 (一部抜粋)

チーム名のアイデア	チーム名に込められた思い
ムラビト未来canvas (ムラビトミライキャンバス)	村民＝ムラビト一人ひとりの想いや願いをのせて、未来を共に描いていく「キャンバス」になるという、活動内容とそれに対する意気込みを込めた。
チーム きたしおん (チームキタシオン)	村公認キャラクター「きたしおん」に込められた意味を継承し、地域の特色を生かしながら計画策定に挑むという思いを込めた。

・・・など、約10個のアイデアが出た

■ ワorkshop後の流れ

- ・ワークショップで出たアイデアを全庁に共有し、既存のアイデアに対する意見や新たなチーム名のアイデアを募集
- ・最終的に出そろったアイデアの中から、庁内での投票等によりチーム名を最終決定